

二階俊博自由民主党幹事長祝辞

ご紹介をいただきました、自由民主党幹事長の二階俊博であります。本日は、町村議会議長全国大会ご盛会の様子を拝しまして、お慶びを申し上げます次第であります。また毎年、自由民主党の代表をお招きいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

本年 7 月の参議院選挙では、与党で目標を上回る 70 議席を獲得することができました。これもひとえに、全国 927 の町村におきまして、私どもをお支えいただいている町村議会の皆様方のご支援の賜物であり、立派な成績を頂戴できましたことに、党を代表して改めて厚く御礼申し上げます。

昨今、我が国において地震や台風など大規模な自然災害が頻発しております。過疎化や少子高齢化が進む町村が、こうした大災害によって大きく損なわれることがないように、政府・与党は全力をあげて地方を守らなければなりません。あらゆる自然災害から、私たちの故郷を守るためには、国土強靱化が必要であり、今後とも一層力を入れて取り組んで参ります。

現代の地方議会では、特に、町村議員を志す若い人たちが著しく不足をしている大変深刻な状況だと言われております。地方自治の原点である、地方議会が活性化しないことには、町村の未来に重大な危機が訪れるということを申し上げても差し支えないのではないかと思います。

安倍内閣では、地方創生を最重要課題として掲げております。地方が元気を出して、知恵を絞って、地方創生に取り組むその原動力が、町村議会議長を中心とする地方議員の皆様であります。皆様方が、やりがいを持って地方創生に取り組む環境を整えていくことも、与党の重要な責任であると考えております。

我が党は、地方議会議員の厚生年金加入について、党内にプロジェクトチームを設置し、制度化に向けた真剣な検討を行っております。町村議会が果たしている役割を、広く国民の皆様にご理解をいただき、次の世代に立派に繋げて参りたいと考えております。

我が党は、元より地方に根ざし、地方の発展と生活の向上を皆様と共に考え、これを実現しながら、昨年おかげさまで、立党 60 年を迎えました。私たち自由民主党も、立党の原点はまさに地方にあるということを、いつまでも忘れてはならない。地方の振興こそが我が党の最も重要な課題であると同時に、責任であると考えております。

今後とも地方の皆様と手に手を取り合って、歩んで参りますことを、私は自由民主党を代表し、本日のこの大会に、皆様の前にお誓いするものであります。どうぞ、町村議会議長の皆様も、自民党と一緒に、歩みを進めていただくことをお願いし、我々も皆様にどこまでも寄り添って進んでいくことをお誓い申し上げて、本日のご挨拶に代えさせていただきます。皆様、どうもありがとうございました。

平成 28 年 11 月 9 日

自由民主党幹事長

二 階 俊 博